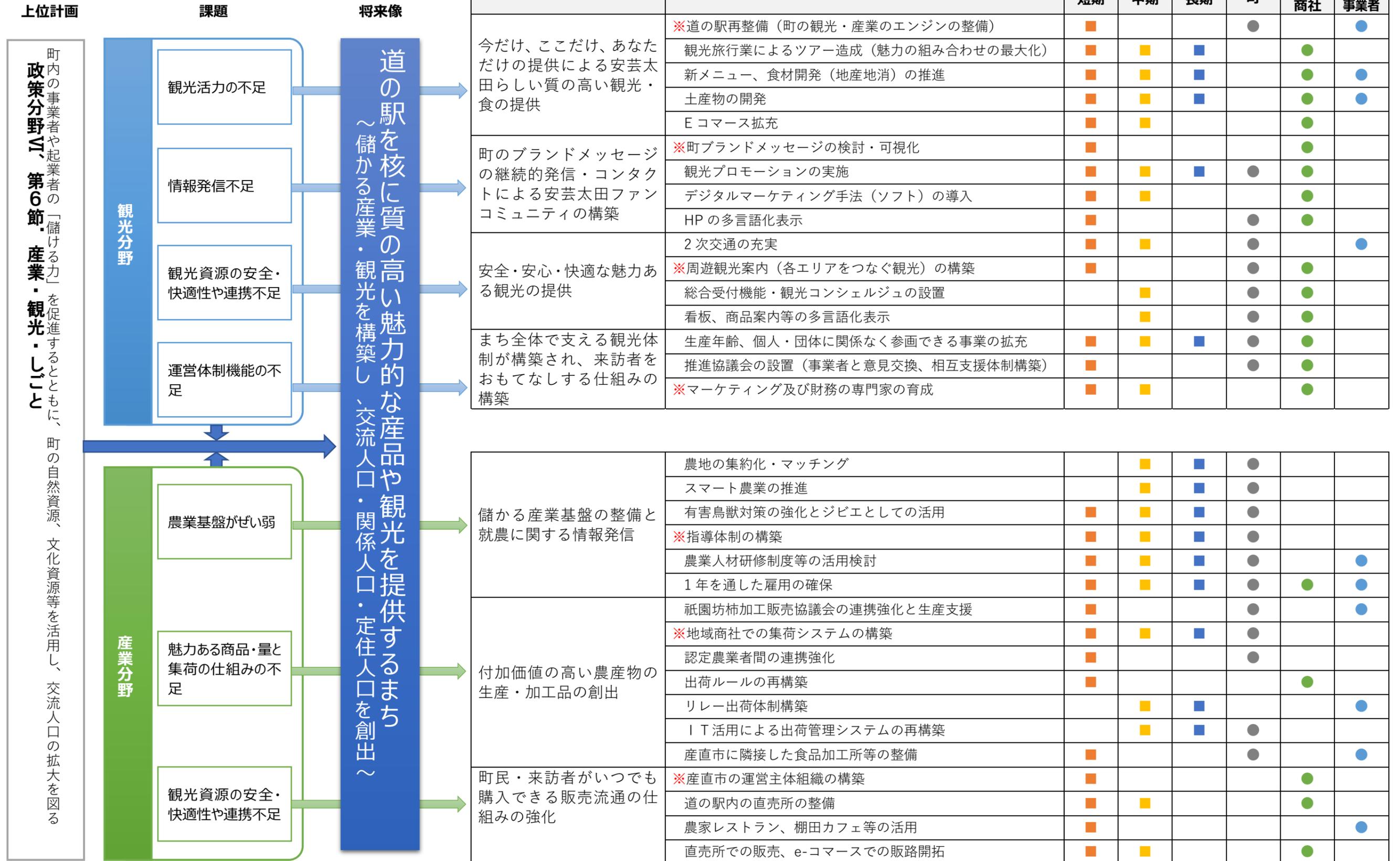


安芸太田町観光・産業振興戦略（案）と道の駅との整合性

1) 安芸太田町観光・産業振興戦略（案）の概要



2) 観光・産業振興戦略（案）と道の駅基本構想との整合・導入施設（案）

観光・産業振興戦略		道の駅「来夢とごうち」再整備基本計画			
将来像	道の駅を核に質の高い魅力的な産品や観光を提供するまち ～儲かる産業・観光を構築し、交流人口・関係人口・定住人口を創出～	みんなで応援したくなる 成長し続ける道の駅 ～町の観光・産業のエンジンとなる道の駅～			
方針	観光の戦略方針	産業の戦略方針	道の駅の整備方針	導入施設（案）	
	今だけ、ここだけ、あなただけの提供による安芸太田らしい質の高い観光・食の提供	儲かる産業基盤の整備と就農に関する情報発信 付加価値の高い農産物の生産・加工品の創出	町民が集い誇りに思える道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ● 日常的な買い物ができ、来訪者におすすめできる土産物・特産品もある ● 子どもの遊び場、健康増進教室、ランチを楽しむなど全世代が日常的に道の駅に集い思い思いに道の駅を楽しむことができる ● 町の人の働く場所、雇用を創出している ● 地域住民の移動手段となる公共交通（バス）が確保されている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 農産物を販売する直売所（町外への販売を強化する Web ショップ） ● 日常生活品を販売するコンビニエンスストア（セブンイレブン）※道の駅への移設 ● 安芸太田町産の特産物販売ショップ ● 親子が集うわくわくらんど、子育て支援施設、絵本図書館 ● 町の人への利便性を高める施設（図書館受取、返却システム、金融機関、宅配ボックス） ● 町の人々が日常使用するコワーキングスペース・会議室、多目的交流室（健康増進）等 ● 加計高生や芸北分校生等と連携したチャレンジショップ ● 起業者向けオープンシェアキッチン・シェア工房 ● 高速バス・町内バスの交通拠点、パーク&ライド、代行サービス拠点
			出会い・ふれあいの道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ● 道の駅が観光地や人をつなぐ中心となっており、名物コンシェルジュによって町の魅力が来訪者に発信されている ● 買い物や遊び、イベント等を通じて地域と来訪者が相互に幸福につながるふれあいを提供している ● 太田川や周辺の自然の楽しさや新しい遊び等を提供している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川敷を活用したバーベキュー広場、RV パーク ● イベント広場（健康増進活動） ● サイクル・バイクステーション ● 自然体験（SUP 等）施設 ● ネイチャーセンター ● 水遊び（川床）広場、イベントスペース（神楽舞台としての活用可）
			おいしい・わくわくを届ける道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ● 景観にマッチしつつ、オシャレで立ち寄りたくなる地域の顔・地域の個性を表現した地域の殿堂・ショールームとなっている ● 高速道路 IC 近接の立地性を活かした流通拠点として様々な食を提供している ● ここでしか味わえない地域食材が購入でき、道の駅の中や芝生広場で食べられる ● 加工から販売までできる施設で多様な商品が提供されている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 豊かな自然の風景を楽しめる安芸太田町及び周辺の市町村の食を提供するビッフェスタイルレストラン ● 安芸乃国酒造の地ビール、戸河内ウイスキー、かぼちゃ焼酎等が飲める酒カフェ ● 田舎寿司などの郷土料理を提供する軽食スタンド・フードコート ● キッチンカー等での飲食等の販売広場 ● 森林セラピーが体感できるセラピーロード ● 六次産業化の推進のための加工品開発製造ができるオープンシェアキッチン・シェア工房 ● 様々な食の積み替えにも対応できる流通拠点ターミナル（大型車駐車場）
	町のブランドメッセージの継続的発信・コンタクトによる安芸太田ファンコミュニティの構築		出会い・ふれあいの道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ● 道の駅が観光地や人をつなぐ中心となっており、名物コンシェルジュによって町の魅力が来訪者に発信されている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 名物コンシェルジュによる観光案内（観光案内施設） ● インバウンド観光対応の観光案内所 ● 移住・定住、空き家紹介などの情報提供（はじまりの家等） ● AI を活用した安芸太田町の観光情報の提供、体験や宿泊施設などの予約システム
安全・安心・快適な魅力ある観光の提供		誰もが安全・安心な道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設内の回遊性が高く、安全性が確保されている ● 誰もが活用できる防災施設、次世代エネルギーへの対応ができている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 道の駅入口道路の付け替え ● 国道 191 号横断施設 ● 非常用発電機、蓄電池システム、貯水タンク、防災倉庫、防災トイレなどの防災設備 ● 駐車場、トイレ ● EV・水素ガススタンドなどの次世代エネルギー対応機能 	
まち全体で支える観光体制が構築され、来訪者をおもてなしする仕組みの構築	町民・来訪者がいつでも購入できる販売流通の仕組みの強化		<ul style="list-style-type: none"> ● 道の駅と観光地をつなぐ 2 次交通・観光一体型 MaaS が導入されている 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高速バス・町内バス・観光地への 2 次交通バスの交通拠点 ● 観光一体型 MaaS 拠点 	

※道の駅の運営体制の部分で整理する予定

緑ハッチは観光・産業振興戦略以外（第 3 の道の駅の考え方等）の施設

赤文字は道の駅（商業）部分に入ることを想定

青文字は道の駅（町民利用）部分に入ることを想定

太文字は現在ゾーニングで配置を想定している施設